

春～初夏に見られる蝶(ちょう)



キタキチョウ

林から草地まで普通に見られる黄色いチョウ。幼虫の食草はネムノキなどのマメ科植物。



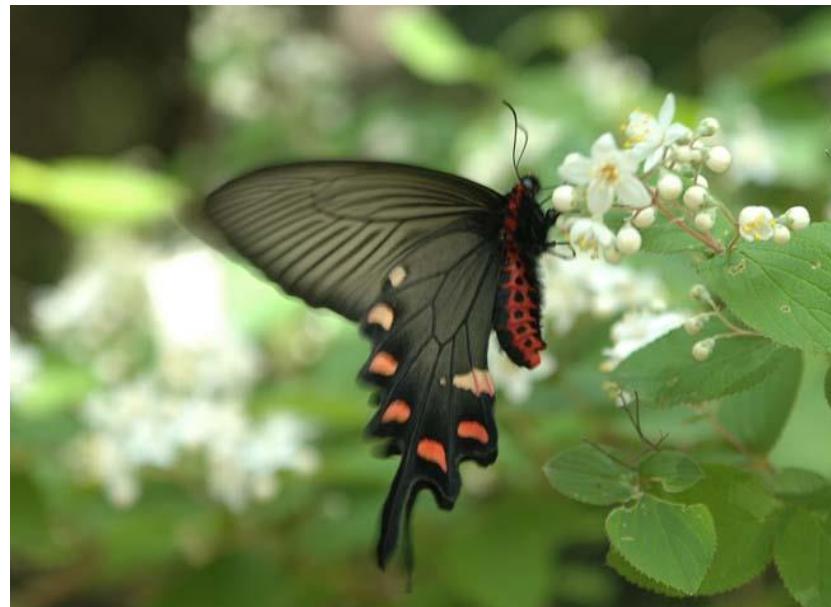
テングチョウ

天狗の鼻のような姿からこの名前がついた。裏羽は枯れ葉の模様であるが表羽は橙色の紋をもつ。幼虫の食草はエノキ。



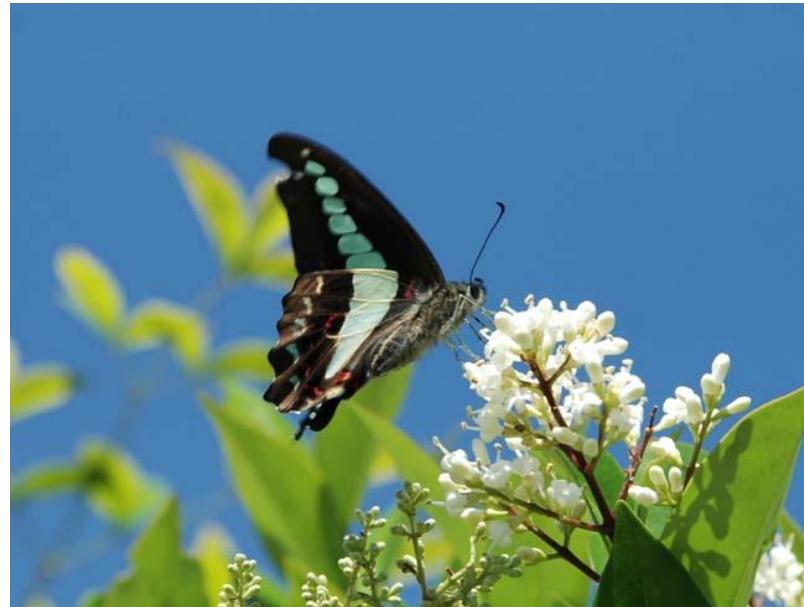
アカボシゴマダラ

後羽に赤い斑がある最近増えてきた外来種。春型は白化し、赤斑がほとんど消失している。幼虫の食草はエノキ。



ジャコウアゲハ

オナガアゲハに似るが比較的ゆったりと飛び、お腹が赤いのが特徴。幼虫の食草はオオバウマノスズクサ。



アオスジアゲハ

明るい青色の縦じま模様をしたアゲハチョウ。幼虫の食草はタブノキ、クスノキなど。



カラスアゲハ

羽の色は黒だが羽の表が緑から青に輝いて見える。幼虫の食草はコクサギ、サンショウ、カラスザンショウなど。



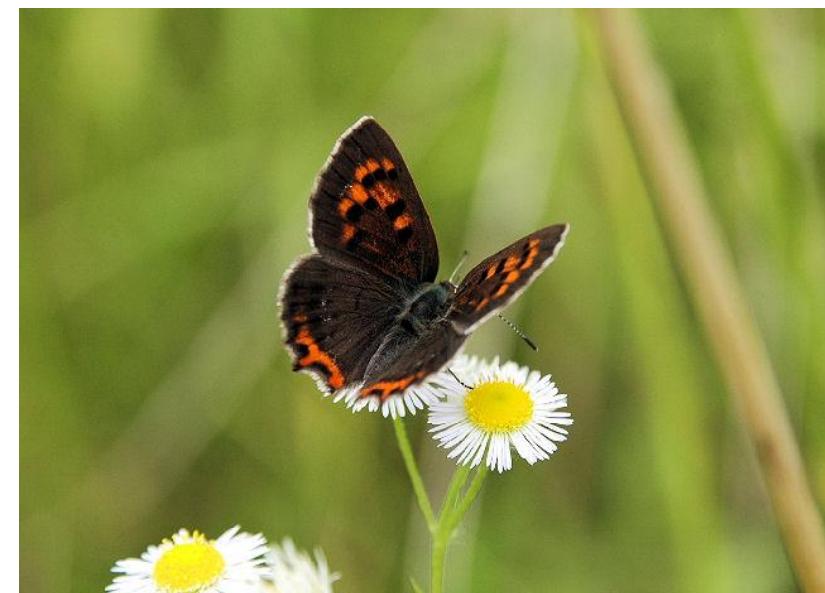
ヤマトシジミ

ごく普通にみられるチョウで都市部にも多い。表の羽は紺色で美しい。幼虫はカタバミを食草としている。



ムラサキシジミ

羽の表が青紫色に輝くシジミチョウ。裏羽は全体が枯れ葉色。暗い林の周辺で見られる。幼虫の食草はシイ、カシ類。



ベニシジミ

前羽が橙色で後羽は黒褐色で大変きれいなシジミチョウ。幼虫の食草はアレチギシギシ、スイバ、ギシギシなど。



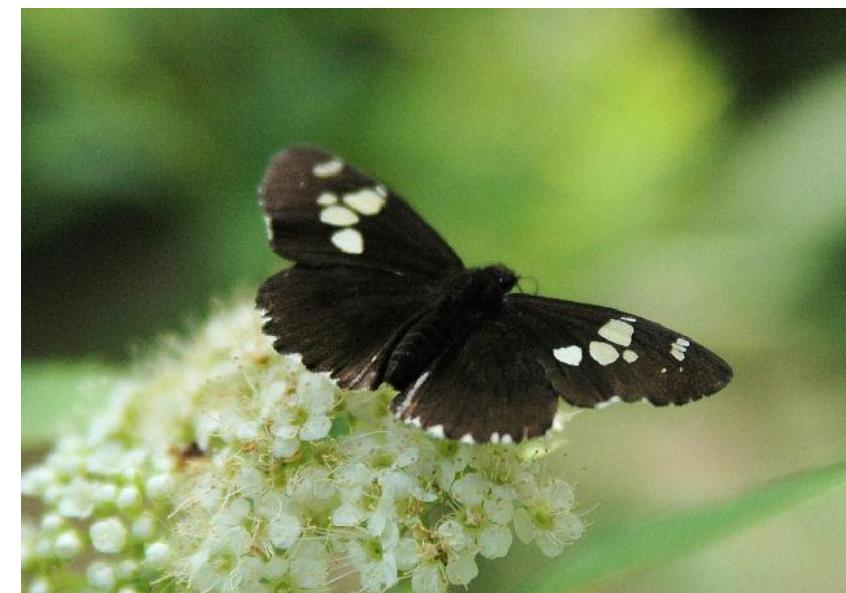
ヒメウラナミジヤノメ

羽の裏面に目玉模様と細かい波形の模様がある。ひらひらと飛ぶ。幼虫の食草は、ススキ、チヂミザサなど。



ヒメジヤノメ

羽の裏面が蛇の目模様と白い帯を持っている。ふわふわと比較的ゆるやかに飛ぶ。幼虫の食草は、ススキ、チヂミザサなど。



ダイミョウセセリ

飛び方はたいへん素早く、羽を水平に広げて止まる。幼虫の食草はヤマノイモ、オニドコロなど。